

## BHI 脆弱性レスポンスガイドライン

### (1) セキュリティ脆弱性の報告方法

BHI の製品、サービス、または IT インフラに未解決の脆弱性を発見したと思われる場合は、下記の電子メールアドレスから BHI にご連絡ください。

- 脆弱性の報告: BHI 製品セキュリティインシデントレスポンスチーム (BSIRT)
  - ◇ [bsirt@bhi.co.jp](mailto:bsirt@bhi.co.jp)

### (2) 迅速な確認作業ができるようにするため、BHI への初回連絡時に以下の情報をお伝えください。

- 製品名とバージョン番号、またはサービス名
- 脆弱性の観測日
- 脆弱性の説明
- 脆弱性の再現手順(文章による説明、再現動画、または再現方法を示す一連のスクリーンショット)
- 発見者様のお名前と所属組織(組織に所属されている場合)
- 発見者様のご連絡先(電子メールアドレス、電話番号、匿名希望の有無)

### (3) BSIRT は、報告の受領確認のご連絡を 3 営業日以内にお送りします。その後、社内チームと検証を行い、対応状況のご報告や追加情報のお願いを適時にご連絡いたします。

### (4) 問題の修正策と緩和策

ご報告いただいた脆弱性が実証された場合、BHI は脆弱性のタイプ、重大度、影響を受ける製品またはサービスに応じて、問題の修正策または緩和策を提供するように対応を進めます。発見者様には、問題への対応が十分に行われるまで BSIRT が進捗状況を随時お知らせいたします。

### (5) 追加情報と責任ある情報開示

脆弱性の確認作業において、他社製品の脆弱性が見つかる場合があります。その際に BHI は、該当するベンダーが脆弱性の解消に向けた行動をとることに向けて、責任ある情報開示のガイドラインに従った行動をとります。BHI は、セキュリティ調査コミュニティにおいて協力的で信頼できるメンバーでありたいと考えています。発見者の皆様のご尽力には大変感謝しております。そのご厚意にお応えすべく、BHI は今後も広範なセキュリティ調査コミュニティのメンバーとのオープンなコミュニケーションを促進し、さまざまな技術分野で活躍する皆様が専門的な協力作業を進められる環境の構築を目指します。